

号外はインターネットの福島民報ホームページ (<https://www.minpo.jp/>) でもご覧になれます。

「金」 平野歩 ハーフパイプ

スノボで日本選手初

【北京共同】北京冬季五輪第8日の11日、スノーボード男子ハーフパイプで本県ゆかりの平野歩夢(三ツノ)が優勝した。1

998年長野五輪で採用されたスノーボードで日本勢金メダル第1号となった。15歳だった2014年ソチ五輪は2位で冬季五輪の日本選手最年少

メダリストとなり、前回平昌五輪も「銀」。冬季の日本選手で初めて3大会連続でメダルを獲得した。大技を繰り出し、元世界王者のスコット・ジ

ームズ(オーストラリア)や過去3大会優勝のション・ホワイト(米国)らとの熱戦を制し、念願の頂点に立った。スケートボードで挑ん

だ昨夏の東京五輪を終えて本格的に雪上復帰した今季はワールドカップ(W杯)3戦で2勝を挙げ、初の種目別タイトルも手にした。



【男子ハーフパイプ決勝】エアを決める平野歩夢＝張家口(共同)